

# 兒 童 研 究

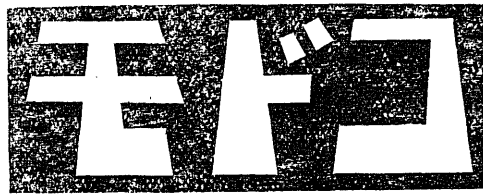
社會の改善も、人類の向上も、文明の進歩も、國家の發展も詮じつむれば、ただ善良の兒童を得るにありと言ふことになる。兒童を愛する國は興り、兒童を顧みざる國は亡ぶ、これは千古萬古變ることなき箴言である。兒童の研究は、ひとり教育家や、醫家に一任して置くべきものではない。世の父兄自ら研究すべき筈のものである。兒童の研究は即ち我を愛し、家を愛し、國を愛し、人類を愛することになる、兒童のために最善を謀らざる家庭は、決して幸福を望むことは出来ぬ、我儕は何人も兒童の研究に興味を持たれんことを切に希望してやまないのである。

○會費半筒年分金九十錢 同一筒年分一圓八十錢○兒童研究は毎月一回二十五日發行○會員には無代頒布○見本金十五錢

東京市本郷區千駄木町五十番地

日 本 兒 童 學 會

顧問高島平三郎先生



一冊拾錢  
郵稅分五厘  
金冊稅分  
五錢共前  
十五月八  
圓拾錢

定價

畫雜誌

綺麗的  
面育的  
教

日一本

每月一回

モドコ社發行

東京市小石川區林町五十七  
振替東京二七九六三